## 山陰の「企業短期経済観測調査」結果(2023年6月調査)

#### (1) 業況判断 D. I.

業種	最近(前回)		先行き
全産業	10 ( 6)	前回調査比改善(3四半期連続の「良い」超)。	9
製造業	<b>▲</b> 12 ( <b>▲</b> 14)	前回調査比改善(5四半期連続の「悪い」超)。	<b>4</b>
非製造業	22 ( 16)	前回調査比改善(4四半期連続の「良い」超)。	14

- ・製造業は、食料品で観光客増加に伴う土産物需要の回復や価格転嫁の実現に伴う収益 改善がみられるほか、電気機械で受注・生産の下げ止まりがみられることなどから、 全体では、前回調査差+2%ポイント改善し「▲12」となった。
- ・非製造業は、対個人サービスや宿泊・飲食サービスで新型コロナウイルス感染症の5 類感染症移行や全国旅行支援の実施を受けた客足の回復がみられるほか、建設で公 共・民間工事ともに受注が堅調に推移していることなどから、全体では、前回調査差 +6%ポイント改善し「22」となった。
- ・先行き(全産業)は、製造業で受注の持ち直しや価格転嫁の実現に伴う収益改善などを見込む先がみられるものの、非製造業で全国旅行支援の終了に伴う客足減少を懸念する先がみられることなどから、全体では、最近と比べて▲1%ポイント悪化し「9」となる見通し。

#### (2) 売上・収益計画

- 売上高(全産業)は、2022年度(実績)が、前回調査と比べて小幅に上方修正され、 増収で着地(2年度連続の増収)し、2023年度(計画)も、前回調査と比べて上方修 正され、増収計画となっている。
- 経常利益(全産業)は、2022年度(実績)が、前回調査と比べて上方修正され、増 益で着地(3年度連続の増益)し、2023年度(計画)が、前回調査と比べて上方修正 されたものの、減益計画となっている。
- 売上高経常利益率(全産業)は、2022年度(実績)が、前回調査と比べて上方修正され、前年度を上回って着地し、2023年度(計画)が、前回調査と比べて小幅に下方修正され、前年度を下回る計画となっている。

#### (3)設備投資

○ 設備投資額(全産業)は、2022年度(実績)が、前回調査と比べて下方修正されたものの、前年度を上回って着地(3年度振りの前年度比増加)し、2023年度(計画)が、前回調査と比べて上方修正され、前年度を上回る計画となっている。

#### 山陰の「企業短期経済観測調査」結果(2023年6月調査)

調査対象: 鳥取・島根両県 174 企業 (回答先 174 企業 〈回答率 100.0 % 〉) うち製造業 57 企業 (回答先 57 企業 〈回答率 100.0 % 〉)

非製造業 117 企業 ( 回答先 117 企業 〈回答率 100.0 % 〉) 】

#### 【回答期間(5月29日~6月30日)中の市況動向】 【業況判断D.I.のピーク・ボトム(1991年2月調査以降)】

(%ポイント)

	円相場(	円/ドル)	株価	(円)	
	【17時時点0	Dスポットレート】	【日経平均終値】		
	ピーク	ボトム	ピーク	ボトム	
23/6月調査	139.01	144.85	33,706.08	30,887.88	
23/3月調査	130.26	137.48	28,623.15	26,945.67	

		業況判断D.I.						
	ピーク	調査回	ボトム	調査回				
全産業	31	91/2月	▲ 60	09/3月				
製造業	33	91/2月	▲ 72	09/6月				
非製造業	28	91/2月	▲ 53	09/3月				

- ・本件に関するお問い合わせは、日本銀行松江支店総務課(0852-32-1503)までお願いします。
- ・本ペーパーは、日本銀行松江支店のホームページ(https://www3.boj.or.jp/matsue/)からもご覧 になれます。

# 1. 業況判断

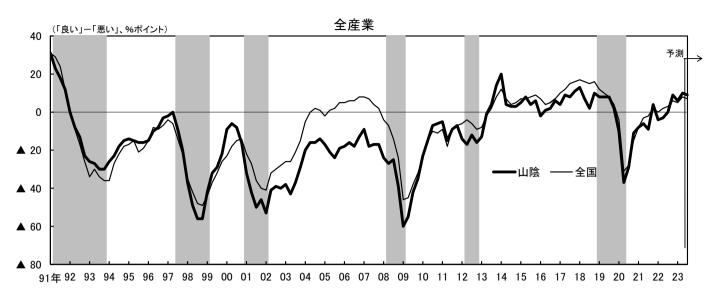
# (1) 業種別動向

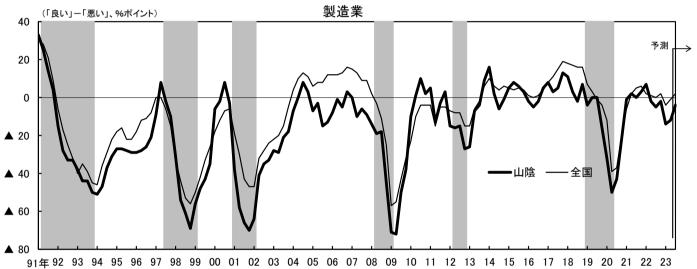
「良い」-「悪い」、回答社数構成比、%ポイント

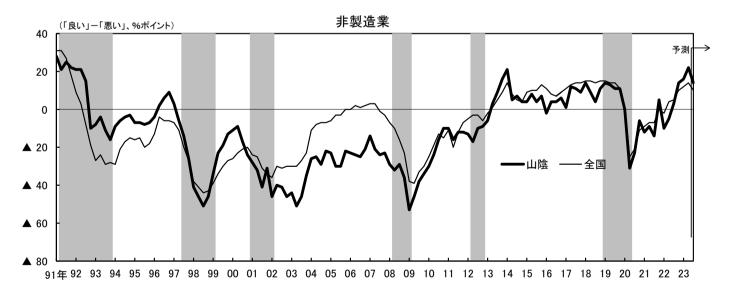
	(調査時点)	2023年3	月調査		2023年6	6月調査	
(業	(重)	最 近	先行き	最 近		先行き	
	(里)				変化幅		変化幅
山區	陰・全 産 業	6	0	10	4	9	<b>▲</b> 1
集	製造業	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 11	<b>▲</b> 12	2	<b>▲</b> 4	8
	食 料 品	10	20	30	20	40	10
	維	0	▲ 33	0	0	33	33
	木材・木製品	0	0	0	0	0	0
	紙・パルプ	▲ 33	▲ 33	<b>▲</b> 33	0	<b>▲</b> 33	0
	窯業・土石製品	0	<b>▲</b> 50	<b>▲</b> 50	<b>▲</b> 50	<b>▲</b> 75	<b>▲</b> 25
	鉄 鋼	<b>▲</b> 28	15	<b>▲</b> 28	0	<b>▲</b> 14	14
	はん用・生産用 ・業務用機械	<b>▲</b> 45	<b>▲</b> 22	<b>▲</b> 44	1	<b>▲</b> 11	33
	電気機械	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 29	29	43	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 43
	輸送用機械	<b>▲</b> 100	<b>▲</b> 67	<b>▲</b> 67	33	0	67
ま	<b>車製造業</b>	16	6	22	6	14	▲ 8
	建設	8	8	20	12	20	0
	不動産	<b>▲</b> 20	<b>▲</b> 20	<b>▲</b> 40	<b>▲</b> 20	<b>▲</b> 40	0
	物品賃貸	67	0	67	0	33	<b>▲</b> 34
	卸 売	29	14	21	<b>A</b> 8	21	0
	小 売	5	<b>▲</b> 5	0	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 5
	運 輸 ・ 郵 便	<b>▲</b> 17	<b>▲</b> 17	0	17	17	17
	情報通信	20	10	20	0	0	<b>▲</b> 20
	電気・ガス	25	50	25	0	50	25
	対事業所サービス	38	25	29	<b>A</b> 9	14	<b>▲</b> 15
	対個人サービス	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 16	17	50	16	<b>▲</b> 1
	宿泊・飲食サービス	50	19	63	13	31	<b>▲</b> 32
全[	国・全 産 業	5	2	8	3	7	<b>1</b>
集	製造業	<b>▲</b> 4	<b>▲</b> 3	<b>▲</b> 1	3	2	3
ま	上製造業	12	6	14	2	10	<b>▲</b> 4

<sup>(</sup>注) 「最近」の変化幅は、前回調査との対比。「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。以下同じ。

#### (2) 業況判断の推移







(注)シャドー部分は景気後退局面(内閣府調べ)。

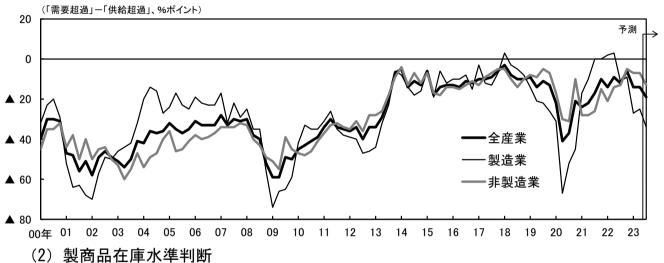
# 2. 製品需給と在庫判断

#### (1) 製品需給判断

「需要超過」-「供給超過」、回答社数構成比、%ポイント

					,	<b>、</b> 口口	/ T = 1 / T   T   T   T   T   T   T   T   T   T	
	(調査時点)	2023年3月調査		(調査時点) 2023年3月調査 2023年6月調査			6月調査	
		最 近	先行き	最 近		先行き		
					変化幅		変化幅	
Щ	陰・全産業	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 17	<b>▲</b> 14	0	<b>▲</b> 19	<b>A</b> 5	
	製造業	<b>▲</b> 27	▲ 28	<b>▲</b> 25	2	<b>▲</b> 34	<b>A</b> 9	
	非製造業	<b>A</b> 7	<b>▲</b> 13	<b>A</b> 7	0	<b>▲</b> 13	<b>A</b> 6	

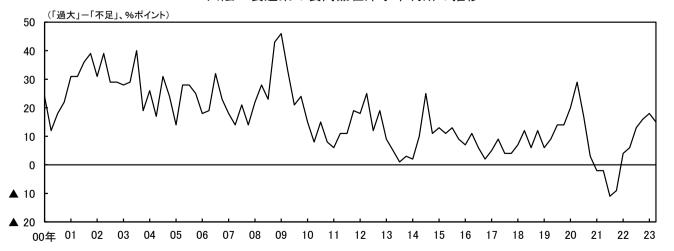
山陰の製品需給判断の推移



「過大」-「不足」、回答社数構成比、%ポイント

	'	()()	、 四石 工	7041 171
(調査時点)	2023年3	3月調査	2023年(	6月調査
	最 近	先行き	最 近	
				変化幅
山陰・製造業	18		15	<b>A</b> 3

山陰・製造業の製商品在庫水準判断の推移



# 3. 価格判断

# (1) 販売価格判断

「上昇」-「下落」、回答社数構成比、%ポイント

	(調査時点) 2023年3月調査			2023年6月調査			
		最 近	先行き	最 近		先行き	
					変化幅		変化幅
Щ	陰・全産業	31	33	31	0	25	<b>▲</b> 6
	製 造 業	39	37	30	<b>A</b> 9	27	<b>A</b> 3
	非製造業	27	30	30	3	24	<b>▲</b> 6

## (2) 仕入価格判断

「上昇」一「下落」、回答社数構成比、%ポイント

					-/IJ 1 FD -	, DDEE, SM	7941 = 1 7 1 1 1
	(調査時点) 2023年3月調査			2023年6月調査			
		最 近	先行き	最 近		先行き	
					変化幅		変化幅
山	陰・全産業	63	65	58	<b>A</b> 5	53	<b>A</b> 5
	製造業	64	61	55	<b>A</b> 9	46	<b>A</b> 9
	非製造業	62	67	60	<b>A</b> 2	56	<b>4</b> 4

山陰・全産業の価格判断の推移



# 4. 売上・収益計画

# (1) 売上高

前年度比、前年同期比、()内は前回比修正率、%

		2021年度	20	2022年度<実績>			2023年度<計画>		
		<実績>		上期	下期		上期	下期	
11.174	陰・全産業	9.8	3. 6	4. 6	2.6	2. 5	1.0	4. 0	
ľ	层· 生 生 未		(0.1)	(0.1)	(0.2)	(1.6)	(0.7)	(2.4)	
	集1 74. <del>74.</del>	14. 2	5. 3	7. 5	3. 2	1. 7	<b>▲</b> 2.6	5. 9	
	製造業		(0.0)	(0.0)	(0.0)	(1.6)	( <b>A</b> 0.1)	(3.3)	
	北制法光	2. 1	0.2	<b>▲</b> 1.2	1.5	4. 3	8.8	0.3	
	非製造業		(0.5)	(0.2)	(0.8)	(1.5)	(2.3)	(0.7)	

## (2) 経常利益

前年度比、前年同期比、()内は前回比修正率、%

		2021年度	20	2022年度<実績>			2023年度<計画>		
		<実績>		上期	下期		上期	下期	
山岭、入南	陰・全産業	53.8	3. 4	2.5	4. 2	<b>▲</b> 6. 5	<b>▲</b> 9.6	<b>▲</b> 3.5	
ľ	层 <sup>*</sup> 土庄未		(5.0)	( <b>A</b> 0.5)	(10.9)	(2.0)	( <b>A</b> 4.8)	(9.0)	
	製造業	65. 6	3. 1	2.9	3. 3	<b>▲</b> 5.8	<b>▲</b> 12.4	0.8	
	表 足 来 		(3.7)	( <b>A</b> 0.1)	(7.7)	(2.1)	<b>(▲</b> 7.2)	(12.0)	
	北制建业	4. 7	5. 1	<b>▲</b> 1.0	9.3	<b>▲</b> 10. 7	13.8	<b>▲</b> 26. 2	
	非製造業		(15.0)	<b>(▲</b> 3.6)	(30.9)	(1.3)	(14. 3)	( <b>A</b> 8.8)	

# (3) 売上高経常利益率

#### ()内は前回比修正幅、%、%ポイント

		2021年度	2022年度<実績>			2023年度<計画>		
		<実績>		上期	下期		上期	下期
山原今	陰・全産業	8. 18	8. 29	8.30	8. 27	7. 51	7. 25	7. 77
ľ	会 土 生 未		(0.38)	( <b>A</b> 0.05)	(0.77)	( <b>A</b> 0.01)	<b>(▲</b> 0.47)	(0.44)
	制业类	11.81	11.81	11. 93	11. 69	10.86	10.41	11. 28
	製造業		(0.40)	( <b>A</b> 0.01)	(0.80)	( <b>A</b> 0.05)	( <b>A</b> 0.89)	(0.77)
	非製造業	2. 70	2.82	2. 33	3. 25	2. 41	2. 43	2. 40
	か教坦来		(0.36)	( <b>A</b> 0.09)	(0.75)	( <b>A</b> 0.01)	(0.25)	( <b>A</b> 0.24)

# 5. 設備投資計画等

# (1) 設備投資額(含む土地投資額)

前年度比、%

		114   12761, 70					
		2021年度	2022年度		2023年度		
		<実績>	<実績>	前回比 修正率	<計画>	前回比 修正率	
Цß	会・全産業	<b>▲</b> 1.1	22. 9	<b>▲</b> 5. 2	12. 6	10. 5	
	製造業	<b>▲</b> 13.8	9. 2	<b>▲</b> 7.7	39. 9	15. 5	
	非製造業	49. 1	53. 3	▲ 0.9	<b>▲</b> 30.7	<b>▲</b> 3.0	

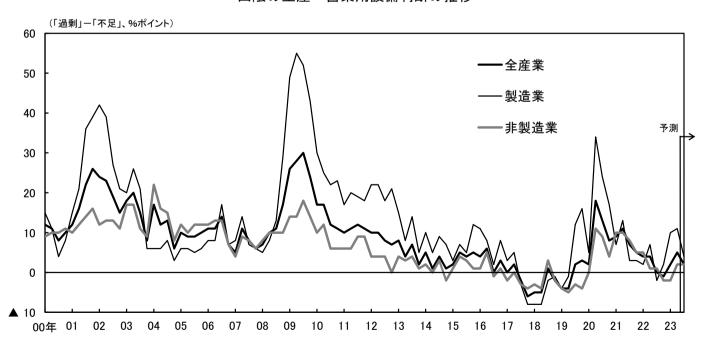
(注) リース会計対応ベース。

## (2) 生産・営業用設備判断

「過剰」-「不足」、回答社数構成比、%ポイント

	(調査時点) 2023年3月調査		2023年6月調査					
		最 近	先行き	最 近		先行き		
					変化幅		変化幅	
Щβ	会・全産業	2	6	5	3	2	<b>A</b> 3	
	製造業	10	8	11	1	4	<b>A</b> 7	
	非製造業	<b>A</b> 2	5	2	4	2	0	

山陰の生産・営業用設備判断の推移



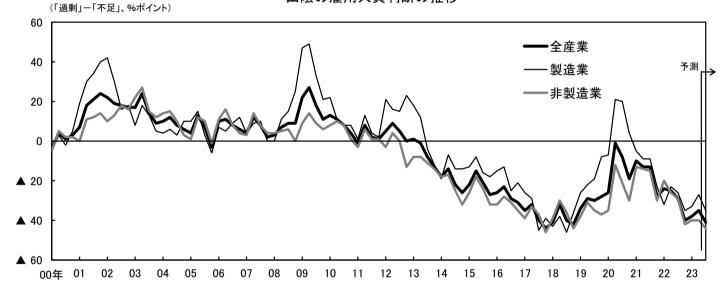
# 6. 雇用

## (1) 雇用人員判断

「過剰」-「不足」、回答社数構成比、%ポイント

(	(調査時点) 2023年3月調査		3月調査	2023年6月調査			
		最 近	先行き	最 近		先行き	
					変化幅		変化幅
山陰・全産業		▲ 38	<b>4</b> 0	<b>▲</b> 35	3	<b>▲</b> 41	<b>▲</b> 6
	製造業	<b>A</b> 33	▲ 26	<b>▲</b> 27	6	<b>▲</b> 35	<b>A</b> 8
	非製造業	<b>4</b> 0	<b>▲</b> 48	<b>4</b> 0	0	<b>▲</b> 44	<b>▲</b> 4

#### 山陰の雇用人員判断の推移



# (2) 新卒採用計画

前年度比、%

		2022	年度	2023	2024年度	
<実績> 修			修正率	<計画>	修正率	<計画>
山陰・全産業		3.8	<b>▲</b> 4.2	2. 5	▲ 8.1	16. 6
	製造業	<b>▲</b> 5.0	▲ 8.6	19. 9	1. 7	11. 2
	非製造業	11.0	▲ 0.8	<b>▲</b> 9.6	<b>▲</b> 15.6	21. 6

# 7. 企業金融関連判断

## (1) 資金繰り判断

「楽である」-「苦しい」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2023年:	3月調査	2023年6月調査			
	最 近	先行き	最 近			
				変化幅		
山陰・全産業	10		11	1		

## (2) 金融機関の貸出態度判断

「緩い」-「厳しい」、回答社数構成比、%ポルト

(調査時点)	2023年3	2023年6月調査			
	最 近	先行き	最 近		
					変化幅
山陰・全産業	19			14	<b>A</b> 5

## (3) 借入金利水準判断

「上昇」-「低下」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2023年3月調査		2023年6月調査			
	最 近	先行き	最 近		先行き	
				変化幅		変化幅
山陰・全産業	13	22	11	<b>A</b> 2	18	7

#### 山陰・全産業の企業金融関連判断の推移

